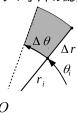


上図に示すような,半径 R の扇型の重心座標  $G=(X,Y)^T$  を,積分計算で導出したN . 図のように y 軸が対称軸となる配置で考える.なお,扇型の面密度は  $\rho$   $[kg/m^2]$  で一定とする.以下の空欄を埋めよ.

問1 扇型の質量 M を求めよ.

$$M = \boxed{ } \tag{1}$$

問  $oldsymbol{2}$  扇型上の点を極座標 (r, heta) で表す.この扇型を,微小動経  $\Delta r$  と微小角度  $\Delta heta$  の小片に分割する.下図はi 番目の小片を表す.小片の総数を N で表す.



この細片を台形で近似し,その面積  $\Delta S_i$  を求めよ. 長いほうの円弧を下辺とみなすと,その長さ  $w_1$  は,

$$w_1 \approx (r_i + \Delta r) \times$$
 (2)

となる.同様に,上辺(短い方)の長さ $w_2$ は,

$$w_2 \approx r_i \times$$
 (3)

となる.以上と高さ  $h \approx \Delta r$  より台形の面積を求め, 微小量の 3 次以上の項を無視すると,

$$\Delta S_i \approx \boxed{}$$
 (4)

が得られる.

問 $\mathbf{3}$  i 番目の小片の質量  $m_i$  を求めよ.

問 4 i 番目の小片の位置ベクトル  $x_i$  の直交成分を ,  $r_i$  と  $\theta_i$  で表わせ .

問 5 N 個の小片をそれぞれ質点とみなし,扇型を N 個の質点からなる離散剛体とみなす.算法 5.1 を 用いて,扇型の近似的な重心座標  $G_N$  を求めよ.

$$G_N = egin{bmatrix} X_N \\ Y_N \end{bmatrix} = rac{1}{M} \sum_{i=1}^N m_i x_i$$
 (算法 5.1) (7)

$$= \frac{2}{\alpha R^2} \begin{bmatrix} \sum_{i=1}^{N} \\ \sum_{i=1}^{N} \end{bmatrix} \Delta \theta \Delta r$$
(8)

問  ${\bf 6}$  近似的な重心の y 成分  $Y_N$  について ,  $N\to\infty$  の極限をとる . 得られる積分を書き下せ ( テキスト 46 ページ「積分への書き換え 」 ) .

$$Y = \lim_{N \to \infty} Y_N$$

$$= \frac{2}{\alpha R^2} \iint_{\overline{\mathbb{R}}^{\frac{N}{2}}} d\theta dr$$
 (10)

問 7  $\theta$  と r の変域を適切にとり,2 重積分を実行して,重心の y 座標 Y を求めよ.

$$Y = \left[ \tag{11} \right]$$

一方で,扇型の対称性より,重心の x 座標 X=0 は明らか.

提出方法	http://edu.katzlab.jp/lec/mdyn の「提出用紙」を印刷して使用すること 1 <mark>枚以内</mark> で解答し,裏面には「感想/要望」を書くこと 複製が疑われるレポートは <mark>不正行為の証拠</mark> とする (当期全単位 0)
提出期限	次回の前日 (次々回以降は,原則として受け取らない)
提出先	機械棟 3 階 システム力学研究室 (2) のレポート提出ボックス

ウラ面に 感想を書いて チェック √